

# 柏崎刈羽原発の漏電警報、アース部品破損が原因 東京電力が発表

2026/3/18 12:45 | 日本経済新聞 電子版



金属製の導体の付け根部分が断裂した=東電提供

[東京電力ホールディングス](#)は18日、柏崎刈羽原子力発電所（新潟県）6号機で発電機から電気が漏れていることを示す警報が鳴った原因を発表した。漏電時に機器の安全を保つために地面に電気を流すアース部品が破損していた。

東電は今後、代替品に交換するとともに、破損に至った原因を詳しく調べる。営業運転の開始時期は未定としている。

東電は15日に発電機と電気を地面に流す装置とをつなぐ金属製の導体の付け根部分が断裂しているのを見つけた。17日に警報が鳴った原因を導体の断裂と結論付けた。漏電はなかったという。

柏崎刈羽6号機は警報が鳴った原因調査のため14日に発送電を停止した。原子炉は停止せず出力20%を維持している。